



スモールステップ



4月号

令和7年度の始まりに当たって

校長 田島 忍

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。お子様の御入学・御進級おめでとうございます。校内の花壇では色鮮やかな花々が咲き、甘く爽やかな香りを放って、学校生活の節目を祝ってくれているようです。小学部26名、中学部26名の新生を迎えて、全校児童・生徒数が246名となり、ますます活気を帯びています。

令和7年度がスタートしましたが、これまでの教育活動の実績や保護者の皆様にも御協力いただきました学校評価等を基に、次の7点を新たな学校経営計画の骨子としています。①人権を尊重した指導の徹底、②自立と社会参加に向けた力の育成、③専門性に基づく個に応じた指導、④安全・安心で健康な教育活動の推進、⑤これからの社会に対応できる力の育成、⑥地域支援・連携・協働・理解啓発の推進、⑦国・都からの指導を踏まえた教育課程の編成・実施

これらを実現していくためには、力を十分に発揮できる教職員の体制が必要です。本校では人事異動や退職によって主任教諭の人数が減少し、1～3年次の教諭が増加していますので、全職層の教員で協力・分担して組織的に人材育成を進めてまいります。

今年度、都立特別支援学校ではスクールカウンセラーの配置が拡充されました。高等学校や高等部就業技術科等で成果を上げてきた経緯があり、小・中学部設置の本校にも週に一日、勤務することになりました。児童・生徒はもちろん、保護者の方と教職員も有効に活用できるようにしていきます。

今後の学校運営については改めて全校保護者会等でお話いたしますが、保護者の皆様には引き続き御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

「言葉」の世界

副校長 藤上 実紀

校門脇の堇が色とりどりに咲き春満開を告げています。初々しい新生を迎え、新しい年度がスタートします。教職員一同、子供たちの成長のため力を尽くしてまいります。昨年度に引き続き、学校への御理解、御協力の程、どうぞよろしく願いいたします。

さて、先日、自宅の近所にいつの間にか小さな書店ができていたことに気付きました。決して広くない店内ですが、選び抜かれた、ちょっと個性的な本がゆったりと展示してあり、興味惹かれる本を一つ一つ手にとっているうちにあっという間に時間が過ぎてしまいました。

本校にも自慢の図書室があり、図書ボランティアの保護者の皆様の御支援により、子供たちにとって居心地のいい空間をつくっていただいています。本の楽しみ方はそれぞれですが、まだ言葉を発することが苦手な子供も、絵本の言葉のリズムや、フレーズを心から楽しんでおり、子供たちの内面では「言葉」の世界が育っているのだなあと感じる事が多くあります。読書活動の充実とともに、授業や日ごろのかかわりを通して、子供たちの「言葉」の世界を慈しみ、豊かに広げていきたいと思っております。